



ロータリーは機会の扉を開く

# Rotary Club of SUGITO 杉戸ロータリークラブ週報

2020～2021 年度 RI のテーマ  
Rotary Opens Opportunities



会長 折原 正昭 幹事 野口美津夫

<http://www.sugito.club>

## 第2592回例会 2021年2月25日

2月(4日・11日・18日・25日)休会になりました

会長あいさつ

折原会長

皆様こんにちは。2月は平和構築と紛争予防月間です。ロータリーは、異文化理解を培い、平和な世界を築くことを目指しています。成人と若者を対象とした争い防止に関する研修、難民への支援など、活動は多岐に渡ります。

今日、紛争、暴力、弾劾、人権侵害によって家を追われた人の数は7000万人。その半数が子どもです。ロータリーは、異文化交流を通じて



相互理解の心を育て、紛争解決のスキルを備えた人材の育成を通じて平和な世界づくりを促進しています。人道的組織として、平和はロータリーの使命の礎となるものです。私たちは、地域社会での平和構築のために人びとが協力すれば、その変化が世界的な影響を生むと信じています。ロータリー会員は、奉仕プロジェクトや平和フェロー・奨学生への支援を通じ、貧困、差別、民族間の衝突、教育機会の欠如、資源の不平等な配分といった紛争の根底にある問題に取り組むために行動を起こしています。ロータリーは、新たな課題に応えるために平和構築への公約と責任を高めています。ロータリーが未来にインパクトをもたらすには何ができるか、持続可能な変化を目指すロータリーのビジョン声明をどのように実現できるか、といった課題に取り組むべく、ロータリーは「平和構築」の定義をさらに広げ、より多くの人々が平和構築に参加できる方法を見つけることで、団結と幅広い参画による平和という概念に基づくアプローチを取っています。ロータリーは、平和が可能となる環境を築いています。

早いもので2月も終わりに近づいております。3月には皆様とお会いできることを楽しみにしております。

## 地区役員報告

栗原会員

2/21日(日)に地区青少年交換委員会第9回ZOOMを行いました。未だ終息しないコロナですが、5月末には交換事業を判断しなくてはなりません。その前段3月28日(日)にリアル対面会議を大宮ソニックシティで開催し、保護者と学生を集めて説明会を開催する予定です。

なんでこんなに「奥歯にものが挟まった言い方」しかできないのか。イライラが募る日々ですが、当人はそれ以上のことでしょう。相手があることですが、最後の最後まであきらめずに対応していきます。

そろそろ流灯まつりもどうするか決めないといけませんね。オリンピック次第ですが。



## 幹事報告

野口幹事

コロナ禍で感じた事②です。自分の職業は建築業なので、作業が3つあります。本作業(現場)・補助作業(事務仕事)・非作業(他の活動)。今回は非作業がほとんど出来なくなり、本作業を率先して行う事が増えました。

前回の宣言中は栗原さんのジム内装工事、今回は友人の新事業所内装工事と、密にならずほとんど一人で作業させてもらいました。こんな時期に仲間には感謝です。

現場作業の機会が多くなると、道具の管理や手入れを入念にするようになり、無駄や作業効率を上げる新しい発見が出来ました。そして、多少の体力アップです！